

グループ勉強会ほっと 第1回オープングループ研修会のお知らせ

記

このたび、武井麻子先生のご厚意により、下記のように、オープングループの形で、研修会を開くことになりました。

武井先生は、医療、福祉、教育、などの現場において、当事者に対する支援に関わる人々のストレスを、「感情労働」という言葉で読み解き、私たちに大きな安心をくださった方です。このたびは直に武井先生のお話を聴け、さらに、現場に生かす知恵を得られるような貴重な機会になると思います。

今、ここで、さまざまな支援の現場で悩まれている方、ご自身の活かし方について何かヒントをとってお考えの方、是非この機会にご参加ください。

講師；武井 麻子 先生

〔回復の器としてのグループ：感情労働の観点から〕 ～リカバリーへの知恵～

<前半>講義

<後半>グループ体験

日時 平成29年（2017年）4月29日（土） 午後13時～16時（受付 12時30分から13時）

場所 黒崎ひびしんホール 会議室

〒806-0034 北九州市八幡西区岸の浦2丁目1-1

主催 グループ勉強会ほっと（メンバー：野中弓恵・森本松子・福島朋美・二之宮正人・渡広子）

申し込み定員：55名（先着順）

参加費：3千円（参加確定者に振込用紙と第2報を送らせていただきます）

申込は別紙申込書に必要事項記入の上、FAXもしくはメールにてお申込みください

問い合わせ先：メール riha@yahata-hp.com 八幡厚生病院 二之宮宛

武井麻子先生：主なプロフィール

北九州市戸畑の明治学園卒業、東京大学大学院修了 精神衛生学専攻 保健学博士

■日本赤十字看護大学名誉教授

■日本集団精神療法学会 理事長、日本集団精神療法学会認定スーパーヴァイザー

■日本赤十字看護学会 理事、日本精神保健看護学会 監事

■ナースのためのグループ研究会 主催、こまごめ体験グループ 主催

【主な著書】

『レトリートとしての精神病院』（編著）ゆみる出版、1998年、『精神看護学ノート』医学書院、1998年、『「グループ」という方法』医学書院、2002年、『ひと相手の仕事はなぜ疲れるのか—感情労働の時代』大和書房、2006年、『グループと精神科看護』金剛出版、2012年など